



等々力緑地 再編整備・運営等事業

2025/11/15

川崎市

川崎とどろきパーク株式会社

ご説明内容

1

等々力緑地再編整備・運営等事業

2

等々力緑地の未来像

3

運営の取組内容

4

整備計画の概要

5

スケジュール

1 等々力緑地再編整備・運営等事業

等々力緑地

『大型スポーツ施設』 × 『豊かな緑と水』 が融合する総合公園
施設の老朽化・防災対策の充実・社会環境の変化への対応等の課題が顕在化

サッカー場



ふるさとの森



補助競技場



とどろきアリーナ
東急ドレッサとどろきアリーナ



四季園
21世紀の森



催し物広場



正面広場



釣池



等々力陸上競技場
Uvanceとどろきスタジアム by Fujitsu



等々力球場



テニスコート



■等々力緑地再編整備・運営等事業とは

施設の老朽化・防災対策の充実・社会環境の変化への対応等の課題顕在化

市は2008年から検討委員会を立ち上げ、課題解決にむけ検討開始
パブリックコメント、周辺小中校の生徒・利用団体の意見・要望調査

< 2022年2月 等々力緑地再編整備実施計画改定 >

等々力緑地を『**日常的に賑わう空間となるよう**』取組を進める
再編整備と管理運営を一体の事業としてPFI法に基づく事業手法を活用

市が公募により事業者選定し、川崎とどろきパーク(株)が
等々力緑地全体の一体的な管理運営と再整備を実施

事業期間：2023年3月31日～2053年3月31日（30年間）

等々力緑地の未来像『市民が誇りをもてる場所。』

未来像に向けてのありたい姿

1



経験・世代を超えて楽しめる
スポーツの聖地

2



このまちの活力に触れる
ウェルネスパーク

3



遊び心を育む
プレイングガーデン

4



アタラシイが生まれる
クリエイティブフィールド

緑地の魅力で
等々力に関わる人々の
体験をつなぐ

いつでも、いつまでも
気軽に足を運べて、心地よく過ごせる緑地

来園者の利便性や快適性を向上する、 未来像の実現に向けた基盤づくりを強化

食の提供 (パン自販機)



キッチンカーの誘致



キャッシュレス化



H P の統一



S N S ・ 情報発信



用具のレンタル



働く場の提供 (貸し会議室等)



授乳室の設置



いつでも、いつまでも
気軽に足を運べて、心地よく過ごせる緑地

3 運営の取組内容

未来像の実現に向けたイベントや取組みを今後も積極的に展開

1



経験・世代を超えて楽しめる
スポーツの聖地

- ・ 多様な観戦体験の提供
- ・ 様々なスポーツとの出会い

ソフトボールリーグ プレーオフ開催 モルック大会 リレーマラソン大会 パブリックビューイング



3



遊び心を育む
プレイングガーデン

- ・ 新たな遊び方や体験の提供
- ・ 緑地への愛着、自然の体感

ペットイベント

食フェス

美化活動
自然体験イベント



2



このまちの活力に触れる
ウェルネスパーク

- ・ 健康への意識の醸成
- ・ ウェルビーイングの向上

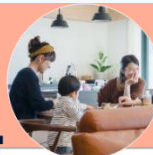
参加型イベント
(ナイトヨガ等)

健康器具の導入

スタジアム
フォト



4



アタラシイが生まれる
クリエイティブフィールド

- ・ 文化の発信
- ・ 実験的取組の実施

音楽フェス

スタジアムツアー
(ミュージアム設置)

実証実験



■ 生まれ変わる等々力緑地 ー整備計画のコンセプトー

かわさきパークライフの拠点

1. スポーツと文化の感動

2. 健やかで豊かな生活

3. 地域の安心と安全



■ 現等々力緑地と整備後マスタープランの比較

現状



整備計画



■ 球技専用スタジアム

ピッチと観客席が近づく、
国内有数の臨場感あふれるスタジアムに生まれ変わる



4

整備計画の概要 ～1. スポーツと文化の感動～

(新) とどろきアリーナ

バレーやバスケット等のトップスポーツや
ライブなど多様なエンターテインメントを楽しめる



※今後の検討により変更する可能性があります

■ (新) 陸上競技場・スポーツセンター

市民の日々の運動をより快適に支える運動施設
(ランニングステーションや室内プール等)

(新) 陸上競技場



スポーツセンター



サブアリーナ内部イメージ



室内プールイメージ

※今後の検討により変更する可能性があります

■ スポーツエリア

より多種多様なスポーツができる環境へ刷新



※今後の検討により変更する可能性があります

■ アクティビティループ

歩くたびに新たな魅力を発見できる
「アクティビティループ」を整備



※イメージ写真です



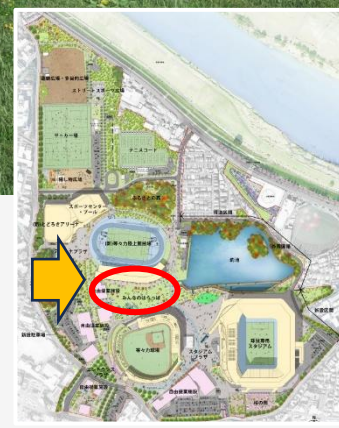
※イメージ写真です



※今後の検討により変更する可能性があります

■ みんなのはらっぱ

等々力緑地公園のランドマークとして、
誰もが思い思いに楽しめ、心地よく過ごせる広場を整備



※今後の検討により変更する可能性があります

4

整備計画の概要 ～2. 健やかで豊かな生活～

こもれびの森

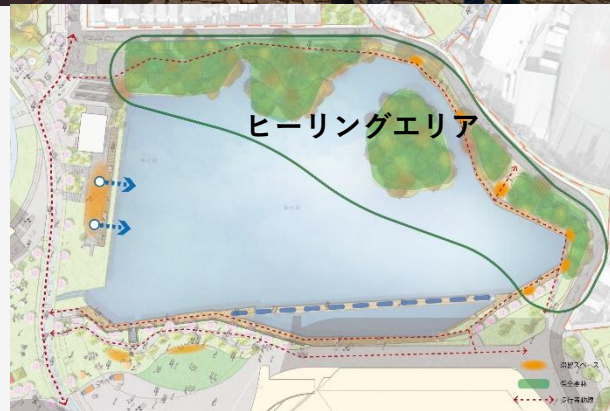
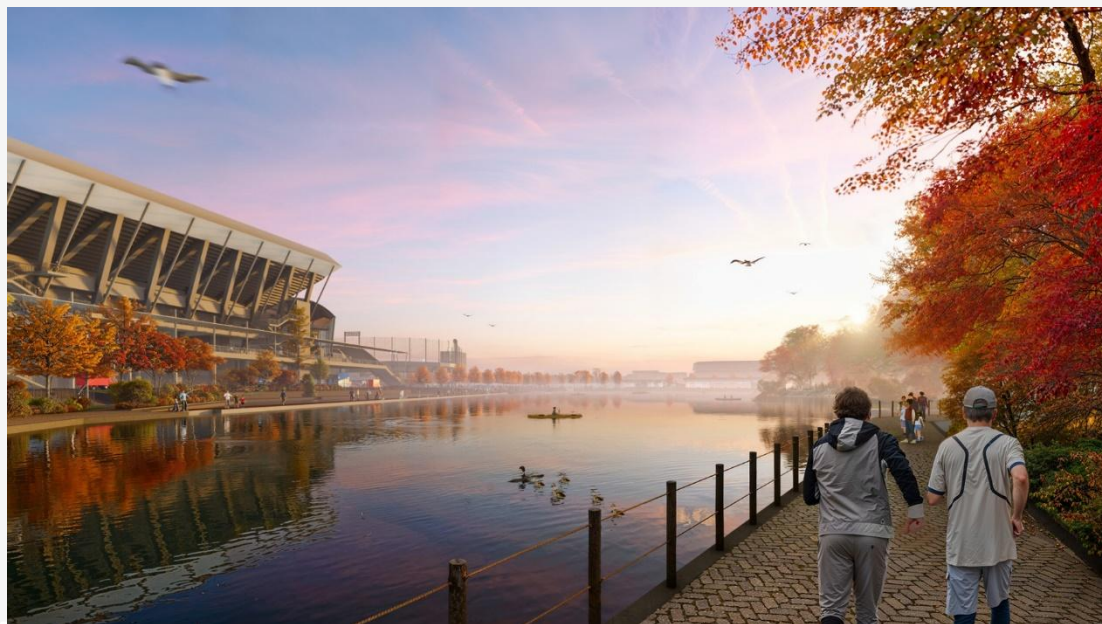
森と一体となった、木漏れ日の中で仲間や家族と
遊べる・学べる・憩える木々の広場を整備



※今後の検討により変更する可能性があります

■ ヒーリングエリア

釣池北東部の樹木や生態系等の自然環境を保存
水と緑を感じる様々な風景・豊かな自然を楽しめる空間を創出



【外周園路の整備】

道路管理者や交通管理者と協議・調整中
補修等の当面の対応について検討中



※今後の検討により変更する可能性があります

自由提案施設（店舗）

公園をより快適に利用しやすく、より楽しむ・憩える機能

公園施設として市誘導方針に沿った機能導入

【導入機能】

① 公園をより快適に利用しやすくなる機能

- ・食事や休憩ができるカフェやレストラン
- ・テイクアウト可能な軽食やスイーツ店
- ・スポーツ活動をサポートする物販店
- ・公園で必要なものが気軽に買える物販店 など



② 公園をより楽しむ・憩える機能

- ・地域特産品やお弁当など購入できるマルシェ
- ・仲間や家族と楽しめるバーベキュー施設やアクティビティ
- ・公園活動後にリフレッシュできる温浴施設
- ・荒天時も過ごせる・楽しめる屋内施設
- ・ペットと一緒に過ごせる・楽しめる施設 など



■現在の防災機能の更新

現在の等々力緑地の防災機能

広域避難場所（地震・火災）

遺体安置所

ヘリコプター臨時離着陸場

自衛隊の活動拠点

消防機関の活動拠点

ライフライン事業者の活動拠点

警察の活動拠点

備蓄倉庫

災害時応急給水拠点

救援物資市集積場所

施設の老朽化が進んでいる状況



例：雨で漏水する
とどろきアリーナ



例：外壁の劣化が進む
テニスコートクラブハウス

**再編整備により機能を更新・維持
備蓄倉庫等の機能を拡充**

新たに整備する防災機能

雨水貯留・流出抑制機能等を整備し、豪雨災害に強い地域へ

○整備概要

④釣池の改修

- ・ 水位を調整できる可動堰を新設
- ・ 豪雨予想時には事前に水位を下げる
- ・ 右図ピンク色範囲で集水した雨水は釣池に排水し、公園外への流出を抑制

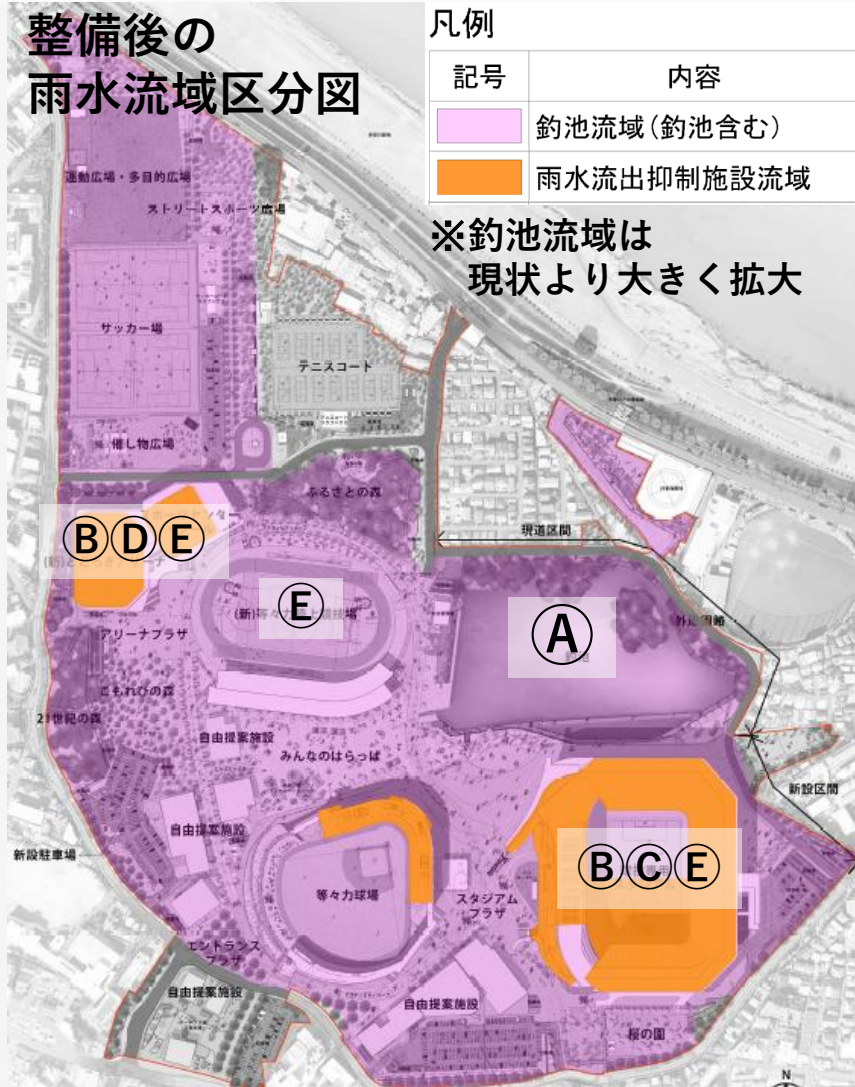
③雨水貯留槽の設置（約2,250m³）

- ・公園外への雨水流出を抑制

③災害時の緊急的な避難機能を新設

④建物1階高さを約1m嵩上げ

⑤機械室の上階への設置

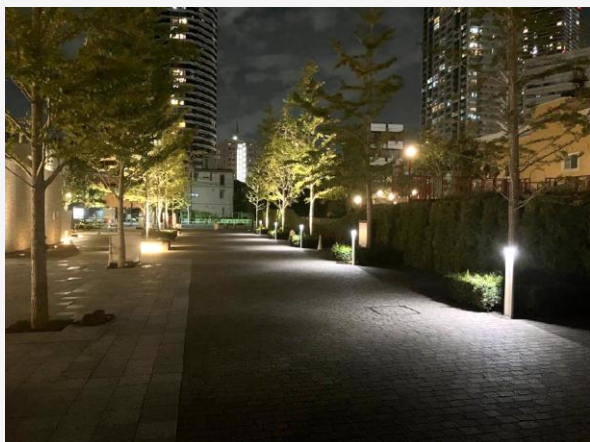


※今後の検討により変更する可能性があります

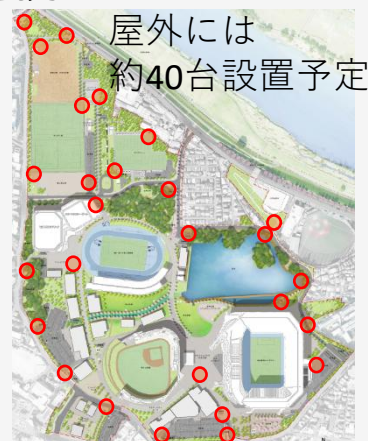
■ハード・ソフト両面での施策による安全性の強化

○ハード施策（再編整備後）

- ・ 園路、公衆便所入口等への適切な照明配置
- ・ 公園内各所への防犯カメラ設置
- ・ 建物内外に放送設備整備、防災ラジオと連携



照明設置イメージ※



屋外には
約40台設置予定



防犯カメラ設置箇所・設置イメージ※

イメージ引用元：<https://www2.panasonic.biz/jp/densetsu/haikan/sukkiripole-plus/>

○ソフト施策（継続実施中）

- ・ スタッフが公園を常駐管理
- ・ 警察、消防等との日常的な連携を通じた協力体制の構築
- ・ 浸水対策、災害時避難誘導訓練等の実施
- ・ 自由提案施設テナントとの災害時連携も検討








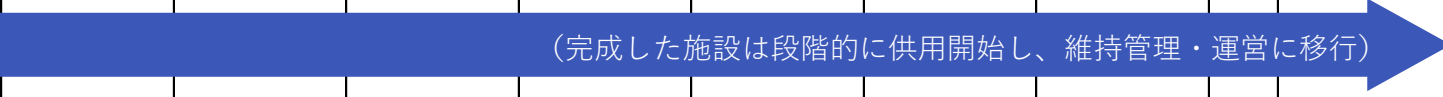
浸水対策訓練の様子

本年10月より順次工事を開始

運営：2023年度～2052年度（30年間）

整備：2025年10月
2029年度末

整備工事着手（市民ミュージアム解体工事より）
整備工事完成予定

内容 / 年度	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	～	2052
環境影響評価手続き									
調査・設計									
整備工事(建築物等)									
整備工事(公園基盤)									
維持管理・運営	 (完成した施設は段階的に供用開始し、維持管理・運営に移行)								